

# がんばります

「玉野まつり」をはじめ、全国各地で夏の風物詩の花火大会が相次ぎ休止や中止となっている。その流れを逆手に取り、「他の地域でなくなっているからこそ、玉野では毎年、継続開催することによって注目を集めたい」と復活に意欲を見せる。

宇野の藤井海岸一帯を会場とした玉野まつりの花火大会は昨年、警備費を含む運営費用の確保や市補助金の減少で休止に。『特等席』の海岸沿い道路に集まる人から、観覧料を取る有料化

玉野商工会議所会頭になった



を検討し、継続できる仕組みを模索する。「毎年、楽しみにしていた市民は多いはず。人口減少などに苦しむ玉野に前向きな話題を提供し、地域を明るくしたい」

2020年度の早い時期に、玉野商工会議所のあるべき姿を示した行動計画を策定

やまね  
山根 一人さん

する方針。会議所には工業や観光振興、中小企業対策といった分野ごとに六つの委員会を置いており、各委員会で解決すべき課題を拾い上げ、行動計画に反映させる。

「キャッシュレス化に対応した取り組みも進め、地域経済を活性化させたい」。介護サービスを手掛けるアール・ケアの代表取締役。趣味は「一人キャンプ」。たき火を眺めながら考えを巡らすひとときを大切にしている。玉原の自宅で妻と暮らす。57歳。(民直弘)